

移住相談員に聞く

～いま、なぜ移住なのか。地方の魅力と課題を探る～

こつと田舎・かながわライフ支援センター



田舎暮らしを希望する人が、地方の情報を得ようと相談に訪れる「ふるさと回帰支援センター」(東京都千代田区)。全国でも移住先として高い人気を誇る長野県の担当相談員、三澤美玲さんと高須生恵さんに話を聞きました。

ふるさと回帰支援センターとは

平成14年11月、田舎暮らしを望む人が増えてきたことで、全国の消費者団体、労働組合、農林漁業団体、経営団体、民間団体や有志などが一堂に集い、設立したNPO法人です。「田舎暮らしセミナー」などのイベントの開催や、相談員を配置して移住希望者の相談にきめ細かく対応しています。また、会員自治体の情報を幅広く紹介するスペースを設けており、センターに来るだけで44道府県の情報を得ることができる全国規模の移住相談センターです。

若い世代で移住に関心を持つ人が増えている

平成27年は、面談やセミナーに参加された方がセンター全体で17830人と、5年前に比べて約6倍に増加しました。

また、センター利用者の年齢層について、従来は「移住シニア世代」というイメージがあり、平成20年には約7割が50代以上の方でした。しかし、最近では若い世代で移住に関

心を持つ方が増えており、平成27年には40代以下の方が約7割を占めるまでになっています。

移住希望地ランキング 長野県は全国1位

長野県は移住希望先として非常に高い人気を誇っており、平成27年には2年ぶりに1位に返り咲きました。長野県の人気が高いのは、首都圏などからアクセスが良く、スキーや観光、修学旅行などで多くの人が「行ったことがある」というのが大きな理由の一つだと考えられます。自分が住む場所として、訪れたことがない場所は候補になりにくいのではないのでしょうか。

長野県のイメージは大変良く、「首都圏に近くて、ほどよい田舎」として浸透しています。旅行先で景色に魅了されたり、地元の人との温かいふれあいがあったり、楽しい思い出が、「住むなら長野県」という気持ちにつながっています。

▼ふるさと回帰支援センター(東京) 移住希望地ランキング

	1位	2位	3位
H21	福島県	長野県	千葉県
H22	福島県	長野県	千葉県
H23	長野県	福島県	千葉県
H24	長野県	岡山県	福島県
H25	長野県	山梨県	岡山県
H26	山梨県	長野県	岡山県
H27	長野県	山梨県	島根県



信州に暮らす。楽園信州移住相談センター
(認定NPO法人ふるさと回帰支援センター内)

相談員 高須 生恵さん

長野県の窓口相談に訪れる方で、移住希望先として具体的な市町村まで決めていく方はほとんどいません。多くの方は「長野県のどこか」への移住を求めてやってくるので、県内のどの市町村にも受け入れるチャンスはあるのです。受け入れ体制がしっかりしていて、相談員として安心して紹介できる市町村には、おつなぎしやすいというのが本音です。また、どんなに景色が良くても、それだけでは決め手にはなりません。最終的には、やはり「人」だと思います。現地を訪れたときの地域の人の温かい対応が、その地に愛着を持つ第一歩になります。地元の方が「こんなところのどこがいいの?」「不便だよ」と言う場所より、

どういった自治体への
移住が多いのか



信州に暮らす。楽園信州移住相談センター
(認定NPO法人ふるさと回帰支援センター内)

相談員 三澤 美玲さん

一人ひとりが自分のまちのいいところを語れる、愛情を持っている地域に魅力を感じるものです。まち全体が移住者を歓迎してくれるような雰囲気があれば、とても移住しやすいと思います。

「ミスマッチのない
「幸せな移住」を実現するために

一方で加速度的な人口減少という課題に長野県も直面しています。各市町村でも、どのように地域を活性化させるか、移住者を増やし定住化を促すか、試行錯誤しながらさまざまな施策を検討し、推進されていることでしょう。

移住者を増やすために無理をして地域に合わない施策を行うのではなく、地域ごとの歴史や背景に合わせ、地元の皆さんの意思が反映された施

策が継続しやすいのではないかと思います。移住してくる方だけでなく、今、共に暮らしている方を大事にしている地域に住みたいと考えている人は多いようです。

移住という新しい人生を
スタートするお手伝い

首都圏に住む方が長野県で暮らしたい理由は千差万別です。住まいと仕事を密接にしたい、消費重視の暮らしを見直したい、登山が好きで山と身近な暮らしがしたい、自然の中で子育てがしたい、起業してチャレンジしたい。私たちは、多くの可能性を秘める長野県の地域と、新しい人生を楽しみたいという方を応援するこの活動に力を注いでいきます。中野市民の皆さんのお知り合いで、長野県への移住をお考えの方がいましたら、ぜひセンターをご紹介します。お待ちしております。

認定NPO法人
ふるさと回帰支援センター



住所 東京都千代田区有楽町 2-10-1
東京交通会館 8階
電話 03-6273-4401

中野市も「移住セミナー」に参加しています

本市は、ふるさと回帰支援センターなどで長野県が主催する移住セミナーに参加しています。

その際、市の担当と共に、「先輩移住者」として川島直樹さん・幸子さんご夫婦にも参加していただいております。移住者目線で中野市の住みやすさや魅力

を丁寧に語ってもらっています。

川島さんご夫婦は、訪れた方が行政には聞きにくいようなことも聞ける存在として重要な役割を担っており、セミナー後も希望者を中野市に招いて案内するなど、市と移住希望者双方にとって強力な応援団といえます。



▲ 8月の移住セミナーで、中野市の住みやすさなどを訪れた方に丁寧に紹介する川島直樹さん(写真左から2人目)